



『隠岐—島前物語』

96秋

今秋の、社友会親睦旅行は、隠岐の島前(とうぜん)に決まり七月末に具体的なスケジュールが届けられた。

行き先 隠岐の島二日間の旅行

日時 平成八年十月一日～十月二日

集合場所 シャープ保安課前

午前七時二十分までに集合

費用 約××××円

詳細 別紙添付通り(省略)

参加・不参加については、同封のハガキに八月三十一日までに、ご家族の参加も歓迎致します。

行程スケジュールを見て予備知識の勉強を少し、あとは天候が良いことを願って当日を待つばかり。

ところが台風が発生、二〇号・二十一号と続けて発生した。気象情報によると二〇号は小笠原諸島の方向にあるが、二十一号は沖縄諸島を直撃している。このまま進むと南九州・中四国も安心は出来ない、と思っていたらこの二十一号も、いつの間にかやら小笠原諸島に方向転換していた。社友会・紅葉会の幹事・世話役の方も、前日に買出しの準備をしながら、心配をされていたようですが、この方向転換でひと安心。

さて、当日の天候は雲が太陽を遮っていたが台風の心配はなくなり、出発の時刻には遅刻する人も無くスムーズにバスは発車しました。今回の参加者は、社友会 十七名

紅葉会 七名
特別参加 四名



社友会は、横浜より江川さん、岡山の岡本さん大阪より金山さん、新会員の佐々木さんのご参加を得て全員で二十八名となりました。バスは、R三七五を一路、三次に向けて快走車窓から見える田圃の稲は、すっかり刈り取られていて、所々には秋祭りの幟もみえてすっかり秋に包まれ、バスの中は早速ビールやジュースの缶をあける『プシュー』の音も絶え間無く、その内に三次の町を過ぎR五十四に入る。

ここから、一本道で島根県の宍道に通じる。やがて赤名トンネルを過ぎると、島根県だ一回目の休憩場所、赤名のドライブインに滑り込む、ここ迄、約二時間足らず当初のスケジュールより早く到着、三〇分の休憩。この道路は、山陰地方に最も近い道路で車の通行量も多い。しかし冬季は雪に相当苦しめられる様です。

添乗員が人員を確認して、バスは発車する頓原のトンネルを過ぎ掛合町に入る。ここは竹下元首相の出身地で、のどかな山間に農家がばつりばつりとあるだけ、バスは木次を過ぎると斐川町、ここでR五四は終わりR九に入る。

玉造温泉の入口に当たる、玉湯町の温泉伝承館(めのう細工のお土産や食事の出来る休憩所)ここで少し早い朝食となる。昼食後、バスの発車までの時間、売店を見て歩いた。『めのう』で出来たアクセサリーが中心で、女性のお土産に喜ばれるものが多い帰途であれば、お土産にひとつ二つは求める人も居たろうが、財布を開けている人は無く、目の保養だけで、お菓子の試食だけはしっかり頂いてバスに乗り込む。

バスは松江市内から安来市・米子市・境港市に、やがて境港に到着。フェリーは十四時三〇分まだ時間が有るので一行は境港市内を散策する。

ここは『水木しげる』ロードが有り、『ゲゲの鬼太郎』のミニメントが、道路の両側に並べられてあり、子供が喜びそうな町でした。街路灯も鬼太郎のお父さんの目玉をデザインしたもので、夜はどのように点灯するのか、見てみたいと思われた方も居たようです。やがて片桐さんも合流して、これで全員そろいました(片桐さんは家が境港市でした)。大型フェリーが着岸、フェリーをバックに撮影後乗船、社友会の席も一角が確保されていた。これから約三時間の船旅、横になる人・囲碁、将棋に興ずる人・ビールを飲む人・それぞれ談笑しながら船旅を楽しむ。やがて船は前後・左右に揺れ出した、日本海に出たのだらう、デッキに出て見ても何も見えない、風が強い、台風二十一号は小笠原に行ったのに、未だその影響がある。船内のテレビも画面が乱れ、何を写しているのか解らず見る人も居ない、乗船する前には酔い防止の薬を飲んで居た人も居て、気分を悪くする人は居なかった様ですが相当厳しい三時間でした。

フェリーは予定時間の通り十七時二〇分隠岐・島前・西の島・別府港に到着。隠岐・島前は西の島・中ノ島・知夫里島の三島から成り立っています。ここから、別のフェリーで約二〇分中ノ島・島前港へ島が近づき、日が暮れつつある中にぼつりと、大きな建物と明かりがみえて来た、ここが今夜のホテル『マリンポートホテル海士』。

『隠岐暮れて入江にかかる 二十日月』順

港には、ホテルのマイクロボスが出迎えていて数分でホテル到着。しばしロビーで休息、部屋の割り当て食事の時間の説明を受け、各自は部屋へ、早速浴衣に着替えリラククス、長旅の汗を流しに風呂で手足を伸ばし、肩の力も抜いて、旅の疲れを癒す。正に無我の境地……風呂からは港が一望できるが、外は暗闇・

やがて、一番楽しい宴会の始まり。幹事役の藤井さんの司会・山田支部長の挨拶・乾杯は新会員の佐々木さんの発声で乾杯（これは恒例で常に新会員がこれに当たる）。

さすが、料理は新鮮な海の幸、日ごろお酒を飲まない人も、赤い顔をして談笑に花を咲かせ、これが本来の親睦の姿。「カラオケ」の演奏が始まり、さすが営業で鍛えた熱唱の嵐さん、持参のテープで舞踊の佐々木さんカラオケ教室の先生にもなれそうな紅葉会の田中さん、木船さん定番の仮装装束等々それぞれ十八番を熱唱、拍手の渦は怒涛を巻く。約二時間の宴会もようやくお開き各自は部屋へ明日の観光を夢見ながら床につく。

朝食は七時三〇分より、皆さん十分に眠られた様子「すっきり」されている。

朝食後、しばし休憩の後、ホテルよりバスに乗り込む。「隠岐観光島巡りのスタート」車窓より、島の豪族、村上家の屋敷跡を見て後鳥羽上皇の御火葬塚・隠岐神社・民族資料館の見学と続く。民族資料館では、説明員の人が後鳥羽上皇や、村上家に纏わる話を詳しく解説され、理解を深める。

『偲ぶれば帝の心雁渡し』 良明

後鳥羽上皇は鎌倉倒幕を企てた咎で京都からここに配流され、十九年間この島で生活されて崩御された。時は1239年（延応元年）御火葬塚は、宮内庁の管理下に有ることが記されて居た。

尚、隠岐神社のご祭神は、後鳥羽上皇。これら説明を受けていてふと思いをよせた大昔に、京都からどの陸地を通り、何処の港から、どんな船で、どれくらいの間で島に着いたのか、たまたま、着いた島が隠岐であったのか、当時は海図や羅針盤があったのか、このあたりを、知りたく、ふと感じた。

『青北風や後鳥羽の心偲ばれて』 良明

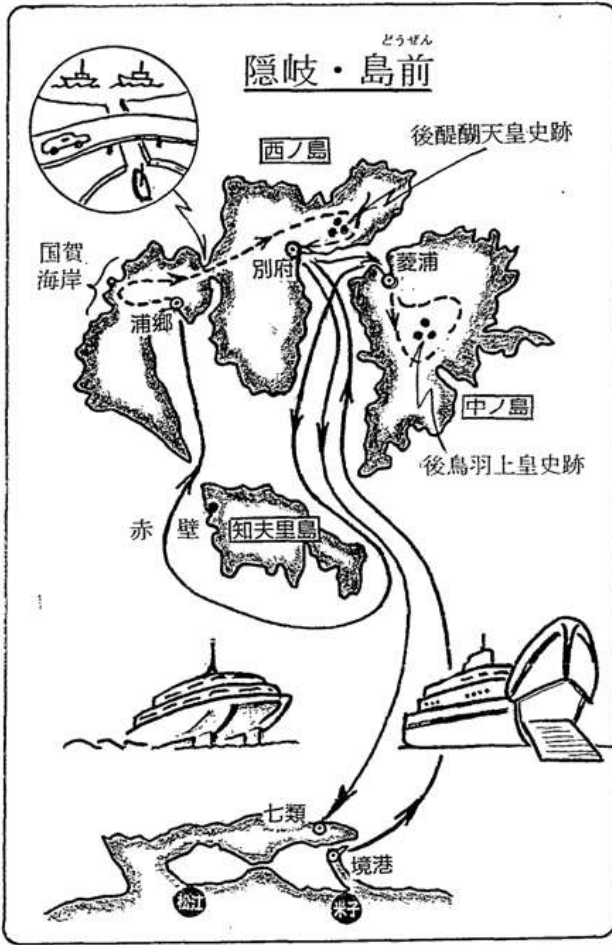
次なるは「菱浦港」より小型の観光船に乗り込み「知夫里島」の赤壁（壮絶な赤い岩肌の断層）や、海水に浸食された洞窟を見て廻る。総勢二十八人を乗せた小型の観光船は、ディゼルのエンジンをフル回転し波をかき分けるように前進、知夫里島を一周約二時間の海上ドライブ。西之島の国賀海岸を海側から見ると、台風の余波で荒れているのでこれは中止して「浦郷港」に。

『観光船赤壁奇岩秋高し』 良明

『知夫里島秋風吹きて洞空けり』 良明

ここからバスで西之島観光。イカと姫の恋愛伝説の、海上の守り神として漁師の信仰が厚い由良比女神社を車中より見ながら、国賀海岸へ。

『黒牛に道ふさがれて島の秋』 順



途中、牛や馬の自然放牧場が、点在とのガイドの説明が有った。山の松枯れは痛々しい姿緑が全く無い、これが隠岐大山国立公園とは、国や県は、今後、どのような対策をするのだろうか、真剣に考えて居るのだろうか？

バスは、隠岐を代表する景勝地である国賀海岸に着く。日本海の荒波が造り出した通天橋は、突き出た岩に大きな孔があいた岩の懸け橋（和歌浦の円月島に類似して居る）。

ここでは、景色もよく皆さん海岸を背景にパチリ・パチリとシャッターを切られていた。プロの写真屋の、全員記念写真もここで撮る。一時間の散策の後、舟引運河を通り「浦郷港」へ、ここで昼食をとり、黒木御所に行く。

元弘の変（1332年）で隠岐に流された後醍醐天皇の行在所跡。

御所と言うので、京都御所をイメージしていたが大外れ。ここは後醍醐天皇が、島を脱出される迄の、一年間行在所として居られたとされている、現天皇陛下が皇太子の時に、行幸されたこと記されていた。

『行在所跡ゆらゆらと秋の蝶』 順

『波荒き隠岐を針めにいわし雲』 順

島の観光も、ここが最後で別府港へ。境港への帰りは「超高速船レインボー」十四時十一分発・七類港十五時十二分着。なんと一時間で到着、水中翼双胴船、初めての乗船であったが、波の上に浮き上がり、その上を滑る様に進むので、揺れなどは感じられず非常に快適でした、海上の新幹線。

当初のスケジュールでは、ここを出発し出雲味覚館に寄る事になって居たが、境港の海鮮市場の希望者が有り、境港大橋を通り市場へ買い出しとなった。さすが海産物専門の市場蟹・烏賊・螺螄など威勢よく売られていた。私たちの一行も、主に蟹が目当てらしくスチロールの箱を、バスのトランクに詰めてバスの発車、（片桐さんとここで別れる）。

松江市内もスムーズに抜けてR五十四に入る。外は、暗くなりつつあり、バスは一路南へと快走、次の休憩予定は、赤名だが、未だ相当の距離で我々の限界頓原でトイレ小休止。

いよいよ、最後の休憩の赤名へと発車・・・幹事さんはひとり一人に、弁当袋を渡して廻る。赤名で軽く夜食を取る配慮との事、幹事さんは大変ですね、ご苦労さん。やがてバスはドライブインに滑り込む、ここでそれぞれ食事をとるが、一度に大勢の客が注文するので、店は混乱し少し時間がかかった。

バスは闇の中、来た道を順調に走り八本松の会社には、予定時刻の二〇時三〇分に無事到着。皆さん、ご無事で何より。

両手にお土産を持ちそれぞれ家路につかれました。

幹事さん・世話役さんの皆さん本当にありがとうございました。

【記】 松岡 よしあき
俳句 松岡良明
山田 順

『同好会特集』

予てより、同好会のアンケート調査を進めてきましたが、さる十月十八日社友会幹事・紅葉会世話役・その他有志が集まって頂き、懸案の同好会発足の推進打合せをおこないました。その内容は次の通りです。

- 一、各種同好会と同好メンバーの確認
- 二、推進リーダーの選出と同意確認
- 三、当面の推進スケジュール

推進リーダーが中心になり
 ◎ 推進計画の作成 十一月十五日迄
 ◎ 発足会開催 十二月末日迄
 諸連絡は社友会にて、集会場は社友会室又はラポール賀茂を利用(予約必要) 社友会に申込み用紙を準備しています)

同好会メンバー (アンケート集計結果)

(氏名) 推進リーダー・W(紅葉会)
 一、ワープロ教室 (十二名)

新田、濱川 山田、石井、橋本、池田w 藤本w、為久w、澤田w、島堀w、矢通w 大石w、(九名)

二、ウォーキング
 濱川、山田、石井、島田、吉岡、片山、的場w、戸野w、池田w (七名)

三、囲碁・将棋
 木船、小島、江川、吉岡、橋本、小幡、広藤w (八名)

四、魚釣り
 辻村、木船、新田、江川、小幡、島田、浅島、(七名)

五、絵手紙
 三宮w、藤本w、澤田w、島堀w、平賀w、小松w、池田w、(五名)

六、ゴルフ
 巖 木船、片桐、出口、佐々木、

七、ボウリング (4名)

吉岡、木船、小幡、新田、(五名)

八、ドライブ
 船岡、石井、新田、三宮w、池田w、(二名)

九、俳句
 山田、松岡、その他・

卓球 島堀w、絵画 島堀w、書道 平賀w、手芸 平賀w、編物 平賀w、大正琴 梶野尚ワープロ教室は、既に本年六月より開講中ですが、新しく発足する同好会の計画等は、前期同好リストに関係なく、多数の皆さんに参加頂きます様お願いいたします。

『ワープロ教室』便り

本年六月よりワープロ教室を開講し、多くの方々の参加を頂き、楽しい雰囲気のおかげで全員が熱心に学習を行っています。開講以来の出席率も90%以上で、新しい入会者も増えて参りました。また学習成果も順調で来年三月には成果発表の作品も作成し、来年度総会には作品展示会を行う予定です。現在の会員数は十二名ですが、多くの方々の参加をお願い致します。

○開催日 毎月第一・第四金曜日
 午後一時～三時

当面の学習スケジュール

- 1月 罫線、点線、飾り枠の入れ方
- 2月 2色刷りとカレンダーの作成
- 3月 縦横文字とグラフの作成
- 4月 過去の復習と自由作品の制作
- 5月 家計簿の作成
- 6月 暑中見舞いの作成

以上が来年度の概略計画ですが、別途詳細計画を公表する予定です。

推進リーダー 新田・浜川

『ウォーキング』

同好会発足のお知らせ

予て同好会設立のアンケートに対し、参加の希望連絡をいただき、この度やっと発足にこぎつけ、去る11月23日に顔合わせも兼ね、第1回ウォーキングの試し歩きを行いました。参加いただいた皆さんには、多忙の中を6名の方の参加をいただきました。基本的には毎月・第3土曜日の午後1時過ぎから実施の予定をしておりますが、季節時季により都度日程の微調整をしながら実施しますので、飛び入りの参加を希望される方は、推進リーダーの所まで確認を頂ければと思います。暫くは足慣らしの為に個人差の程度が分からない為に、歩きながら全員の姿の確認が出来る所を考慮して、広島大学の近くの由緒ある鏡山城跡の下にある鏡山公園を選んで実施します。スタート前には各自の血圧測定を行い、各自準備運動を行って実施します。ゴール後にも各自の血圧測定を行い記録を残して、後日にデータが活用できるようにします。この度は初めての事でもあり、各自の体力差の確認のために軽く公園内の遊歩道を、植樹されている色づいた楓や、小さい花ではあるが花の付いている子福桜などの木々を楽しみながら約40分ほど、歩数は歩幅に個人差があるが5000歩程度を歩きました。うっすらと汗ばむ程度の人もあり物足りない人もあったと思いますが、永く続けることで成果が出るので気負わずに続けることにします。

○開催予定 毎月第三土曜 午後一時より
 計画は出来るだけ早めに社友会室内の掲示板に掲示しますので、覗きにきて頂くか左記へ問い合わせ下さい。
 次回は 12月14日(土曜日)
 13時30分・鏡山公園駐車場に集合です。

推進リーダー 浜川 記

電話 251-1229



『ボーリング』

同好会発足のお知らせ

健康増進とストレスの解消に、去る十一月六日 西条加茂ボウルで、発足を兼ねた第一回月例ボーリング会を開催し、大いに氣勢を上げました。今のところ同志の人数は四名と少ないのですが、社友会・紅葉会の皆さん、親睦も兼ねてボーリングを楽しもうではありませんか。

今後の活動計画

1. 定例活動

毎月一回(原則：第一水曜日 午前十時)開催

2. 年間活動

年間三回(原則：一月、五月、九月) 社友会・紅葉会その他の参加による

3. 次回開催予定

第一回ボーリング大会…… 日九年一月二十三日(水曜日)

最終決定次第、社友会室の

同好会ニュース” 掲示板に掲示します。

△役員首務集集中……女性歓迎。

推進リーダー：吉岡秀卓 ☎0824-25-1180

軌道に乗って定期的に活動しているグループ(ワープロ教室)もありますが、いずれもスタートしたばかり。早速、優勝トロフィーとの声もありますが、とにかく継続的な活動を目ざして頑張ろうではありませんか。

『ゴルフ同好会』

発足のお知らせ

在職中はあちらこちらから声のかゝったコンペも退職後は少なくなり、淋しい思いをしておられる方もあるとかで、この度シングル級の嵐氏に同好会のリーダーをお願いしましたところ早速十二月四日加茂カントリークラブで発足を兼ねた第一回コンペが開催され、八名のウズウズメンバーが参加しました。

今後の活動計画については 改めて連絡させて頂きます。

推進リーダー：嵐 定明 ☎082-247-6798

『松手紙同好会』 便り

本年七月よりスタートしました紅葉会メンバーによる“松手紙同好会”は

第一回 七月十一日 暑中見舞い

第二回 十一月十四日 年賀状

と季節に応じた松手紙作りを楽しみました。来年も四季折々の風情を盛り込んだ松手紙作りを計画したいと思いますので皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

推進リーダー：三宮 紋子 ☎0824-28-2437

『魚釣り同好会』

発足のお知らせ

過去熱狂的な数人の同好の志が、度重なる“ボウズ”にも懲りず、静かに連れもって活動していましたが、本年度更に狂人的な釣マニヤの数が社友会広島支部に入会されたのを機会に、同好会として発足することになりました。実際の活動は春の兆しを待って来年三月頃から始めますが、概略計画は次の通りです、ご期待ください。

一、開催 三月、五月、七月、九月、十一月の年五回。

二、釣り場 当面近海の船釣りとして 大島(宮島)大三島 近辺

実施の一ヶ月前には詳細計画を社友会 掲示板または推進リーダーを通じて連絡します。

推進担当リーダー：辻村 努 ☎0824-28-3820

『囲碁・将棋棋』

同好会便り

広島支部発足以来日当りの良い社友会室で誰とやらず彼と言わず自然発生の対局が続いて来ました。この際誰が本因坊なのかハッキリするのも一興かと。

『定期的同好の志 募集中』

定期的活動 第一、第三木曜日 午前10時より社友会室にて

推進リーダー 木船 久 ☎0824-28-2745

『カラオケ』の効用

カラオケ同好会は希望者が少なく同好会としては暫く発足を見合わず事になります。カラオケは健康にも良い様です。それは気心の知れた仲間と気分転換をしながら、楽しく曲に併せて声を出す事。カラオケは腹式呼吸法で歌う事が健康増進のために良い効果を出すとか。口先だけで歌はずに気持ちも込めて歌う事が精神的老化を遅らせて、より良い日々を過ごす結果となる様です。

カラオケの効果をより高める為には!

○出来る限りその歌にのめり込んで、振りを付けて歌えば尚よい効果が望める由。

○健康法のためには横隔膜を強化させる為にエコーは効かさない方が良いか。

○健康のためには、音痴を気にしないで歌い、キーを無理に合わずと却って健康に良くない事で自分のキーに合ったものを選んで楽しく歌うのが良い由。

○画面や歌詞カード等を見ずに、歌詞を暗記して歌うほうが健康増進効果が得られるとか。

○異性(男性は女性の、女性は男性の)の歌を歌うことが健康効果を高めるそうです。

○高齢者はデュエットで歌う方が健康効果がより望める由。

○自分の十八番を歌うことは得意な歌のため、楽に歌う事から健康効果をあまり高めたい。

○血圧の高い人は緊張して歌わない方がよいと言っています。

※煙草の煙のある場所では歌わない方が健康に善い。

同好会担当 濱川 康

『心筋梗塞』

『あれから一年』

あれから一年が経過しました。昨年十月二十日「急性心筋梗塞」と診断を受け緊急入院、カテーテル治療法によるステント挿入の結果、一命を取り止めることが出来ました。冠動脈疾患集中治療室と合せ一カ月の入院と自宅療養を含め二カ月で退院、出社出来ました。この治療法は、足の付け根に走る動脈から細いカテーテル(管)を該当する血管の患部に迄通して、血管内部の部分的に狭くなったり詰まったりしている部分を上げる高度な治療法です。そこでこの体験を先輩諸氏に披露し健康管理の一助になればと思います。

私は今年五月で社友会にお世話になることになりましたが、四十一年間の会社生活の中で自分の体力には絶対の自信をもっていた一人です。若い頃に盲腸で入院したぐらいで病院とは無縁のものでした。従って心筋梗塞という病名は知ってはいませんが、果たしてどの程度のかすらあいまいでした。今流に言えば成人病(最近では生活習慣病に改名?)の一つに挙げられるようになってます。昨年からは今年にかけて、歌謡界の三橋美智也氏やデザイナーの君島一郎氏急死の話題、新聞の有名人の葬儀案内欄の中にも死因が心筋梗塞や心不全の文字がその気で見れば多く感じられるこのごろです。

『心筋梗塞の発生』

「存じの通り、人間の体の中で「心臓」は体内に血液(酸素や栄養素)を全身に送り出して、しかも休むことなく二十四時間フル稼働、まして六十年間も働けば・・・である。

その心臓も筋肉でつくられ、その筋肉にも酸素や栄養素を与えて心臓を動かす為の血管すなわち動脈がある。この動脈に右冠動脈と左冠動脈とがあり、左の方は更に二本に分かれて計二本の動脈があります。この動脈の一部の血管が細くなったり詰まったりして血液が流れなくなると、その筋肉が腐敗し(約二〜三時間後)心臓のポンプ機能が停止(つまり心筋梗塞)、すなわち御臨終となる仕組である。この様に一歩間違えば死を招く恐ろしい病気であるが認識はあまりないのである。

『因果関係』

それではこの自覚症状と予防について考えてみると、直接の原因は血管が詰まることによる弊害であるが、詰まる要因は色々ある。通常何もなくても、先程申し上げた約六十年間も血液を流している血管の内側にへドロ的な垢がはりつくのも当然と言えば当然である。その垢が血液の流れにより剥がれカスとなり血管内を漂う。そのうちに細い血管部すなわち心臓の冠動脈の細い部分に詰まって心筋梗塞、脳血管等に詰まり脳梗塞、更に溜りとなりそれが動脈硬化もからんで突然の要因で破裂して起る脳溢血やクモ膜下出血につながりかねない例も少なくありません。従って動脈硬化についての理解を深め、予防に努力する必要があります。その因果関係は

- 高血圧症 140mm/Hg以下
- 収縮期血圧 90mm/Hg以下
- 拡張期血圧 90mm/Hg以下
- 高脂血症 200mg/dL以下
- 総コレステロール 40mg/dL以下
- 善玉コレステロール 100mg/dL以下
- 肥満・糖尿病 血糖100mg/dL以下
- 喫煙 血圧上昇要因
- ストレス・過労・遺伝 血圧上昇要因

等がありますが、何れにしてもこれらの管理値を目安にして健康管理に心がける以外にありません。

『自覚症状』

なぜならこの病気の自覚症状は非常にまぎらわしく結果として「間に合わず」のケースが多い。発作が起こらない限り心電図には表れない。従って通常の健康診断で発見のチャンスが少ない。又自覚症状もそれとなく気がつく(ムシが知らせる)場合と、突然の発作による意識不明まで行ってしまいうケースがあると言われている。私の場合、自覚症状(みぞおちを中心に何とも表現しにくい痛み)が定期的であり、そのサイクルが日々短くなり、ムシが知らせて診断を受ける途中で発作が起こり、緊急入院・手術となった。

『心筋梗塞の発作』

今になって考えてみれば当日出勤してれば必ず無理をしていたと思うし誰もがこれが心筋梗塞の発作とは思わなかったであろう。九死に一生を得るとは正にこの事で無事定年を迎えることが出来ました。余生を元気で家内と楽しく、現役時代の家内への苦勞を少しでも返せる様努力しようかと思う今日のことです。但し私も再発防止の為、薬(血管拡張剤、抗凝固剤等)を服用し毎月の検診が必要であり、これからもこれ等と仲良く付き合わなければならないことを念の為に・・・。

※ステント：極めて細いステンレス線で造られたコイル状のリング

記 M・D

『平成8年秋季親睦旅行幹事より』

今回は 実施日を前に、事もあろうに20号・21号と台風がアベックで日本を伺い始めた為、30日には幹事一同が社友会室に集まり、気象情報に神経をとがらせましたが、午後近くになって幸いにも中国地方を外れる事が判明し、当日は遠方から前日にお出で頂いたりしており、予定通り決行することになってホッと安心。

遠路はるばるご参加頂いた方々をはじめ、ご一同の皆様には早朝からご苦勞様で御座いました。そしてこの度は不束な幹事たちで事前に手落ちがあったりしてご迷惑をおかけ致しました事をおわび申し上げます。また尚今回は参加戴けなかった皆様には今後の社友会のいろいろな行事に、日程や体調調整も頂き、是非参加頂けます様によりしくお願いいたします。

『編集後記』

本年も押し詰まりました。我々も仲間に入れて頂きたいなと思うボーナスシーズンでもありますが、皆様それぞれ年末年始の準備に気ぜわしくおいでの事と思います。『ひびき』第7号をお届けします。松岡さんの大作・親睦旅行及び本年の新会員、出口さんの貴重な体験投稿を頂き、広報担当独断で一部編集させて頂きました事お断りすると、やっとこさ動き出した懸案の同好会特集をお届けします。次回第8号は鬼の笑う来春となりますが、皆様のご意見・ご提案・同好会情報等の掲示(社友会室)等奮って寄稿頂きます様、加えて紅葉会の皆様含めて気軽に社友会に遊びに来られます様お願い致します。

『連絡先』

東広島市八本松町飯田1484-6
シャープ株式会社・通信オーディオ事業本部
総務部気付け・社友会広島支部
TEL 0824-28-2401(代)
FAX 0824-28-4478(総務)

社友会名簿(広島支部)

平成8年9月1日現在

紅葉会・会員名簿

No.	氏名	郵便番号	住所	電話番号	装束No.
36	浅島 治	700-01			0000
35	出口 昌孝	700-01			0000
34	辻村 務	700-01			0000
33	片山 朗	700-01			0000
32	檜原 繁彦	700-01			0000
31	若林 繁次	700-01			0000
30	吉田 一八郎	700-12			0000
29	佐々木 和治	700-02			0000
28	小倉 幹男	700-08			0000
27	橋本 千秋	700-03			0000
26	水沢 勇	700-01			0000
25	吉岡 秀卓	700-01			0000
24	石井 叶	700-01			0000
23	河野 精摩	700-01			0000
22	岡野 喜治	700-01			0000
21	曾根 五郎	700-21			0000
20	島田 博之	700-01			0000
19	山内 孝雄	700-01			0000
18	江川 朝昭	700-01			0000
17	宮下 正幸	700-01			0000
16	小幡 友幸	700-01			0000
15	濱川 康	700-01			0000
14	片桐 縣二	700-01			0000
13	小島 武重	700-01			0000
12	岡原 丁三	700-01			0000
11	岡本 真一	700-08			0000
10	新田 保	700-01			0000
9	岡本 脩	700-01			0000
8	嵐 定明	700-01			0000
7	木船 久	700-01			0000
6	小池 勝義	700-42			0000
5	藤井 次郎	700-01			0000
4	松岡 良明	700-01			0000
3	野口 功	700-01			0000
2	山田 順	700-01			0000
1					0000

住所・電話番号は、個人情報保護のため削除しています。

No.	氏名	住所	電話番号
37	的場 隆子		700-21
36	松上 艶子		700-01
35	島堀 清子		700-01
34	中浜 ヨシ子		700-21
33	平賀 妙子		700-02
32	藤本 智恵子		700-06
31	河津 亮代		700-21
30	木戸 佳子		700-21
29	近藤 敏江		700-21
28	杉水流 弘子		700-21
27	戸野 末子		700-03
26	沢田 隆		700-03
25	尾和 道子		700-01
24	沖山 春子		700-01
23	山村 マサエ		700-01
22	神光 延子		700-01
21	池田 マサエ		700-01
20	梶野 弘子		700-01
19	為久 順子		700-01
18	細田 清江		700-01
17	田村 若江		700-01
16	小松 恵		700-01
15	天野 紀久子		700-01
14	森川 美由紀		700-02
13	西原 和江		700-01
12	三宮 敏代		700-01
11	田中 節子		700-01
10	原田 トシエ		700-01
9	徳永 照子		700-21
8	矢通 迪恵		700-01
7	佐々木 真弓		700-01
6	柏田 久美		700-01
5	向谷 喜美江		700-01
4	末永 杉江		700-01
3	広藤 清美		700-21
2	原井 澄江		700-01
1	荒木 スミ子		700-01

住所・電話番号は、個人情報保護のため削除しています。